

本学初期臨床研修修了者76名、他施設初期臨床研修修了者67名（うち本学卒28名）

8) 生涯学習センター

- 1) 登録者数：平成27年3月現在208名、内港区医師会31名、中央区医師会6名である。
- 2) 利用者数：平成26年度は142名である。
- 3) テレフォンサービス利用件数：平成26年度は63件である。
- 4) 月例セミナーが下記のとおり開催された。

- ① 第215回・平成26年4月12日
高齢者の眼瞼下垂の手術について 宮脇剛司（形成外科）
- ② 第216回・平成26年5月10日
慢性腎臓病（CKD）の診療について 横山啓太郎（腎臓・高血圧内科）
- ③ 第217回・平成26年6月14日
末梢性めまい、中枢性めまいの診断と治療 近澤仁志（耳鼻咽喉科）
- ④ 第218回・平成26年7月12日
癌放射線治療の最近の進歩
（前立腺癌を中心に） 青木 学（放射線治療部）
- ⑤ 第219回・平成26年9月13日
大腸がんの治療、最新の話について 衛藤 謙（消化管外科）
- ⑥ 第220回・平成26年11月8日
脳梗塞の急性期治療と再発予防を一緒に考えましょう
井口保之（神経内科）
- ⑦ 第221回・平成27年2月14日
過活動膀胱の最近治療について 古田 希（泌尿器科）
- ⑧ 第222回・平成27年3月14日
緑内障の最近の知見について 高橋現一郎（眼科）

5) 第35回夏季セミナー

「見逃せない!最新の薬物治療アップデート」が平成26年8月2日(土)午後4時より常岡寛(眼科)の司会で行われ、参加者は113名であった。

1. ウイルス性肝炎 石川智久（消化器・肝臓内科）
 2. 炎症性腸疾患の最新治療と展望～ここまで変わった治療目標～
猿田雅之（消化器・肝臓内科）
 3. 糖尿病の経口血糖降下薬の今 西村理明（糖尿病・代謝・内分泌内科）
 4. 関節リウマチにおける最新の薬物治療法 黒坂大太郎（リウマチ・膠原病内科）
 5. COPD・喘息に対する薬物療法 桑野和善（呼吸器内科）
 6. 心房細動に対する抗凝固療法、いつやるか? 川井 真（循環器内科）
- ※ 懇親会